

生態リスク初期評価 再評価物質の新旧結果 (再評価を実施した 1 物質を再掲)

番号	物質名 [CAS番号]	前回の評価結果									第19次取りまとめ評価結果 <sup>(注1)</sup>										
		有害性評価 (PNECの根拠)			アセスメント係数	予測無影響濃度 PNEC(μg/L)	公共用水域	予測環境中濃度 PEC(μg/L)	PEC/PNEC比	総合的な判定 <sup>(注2,3)</sup>	取りまとめ	有害性評価 (PNECの根拠)			アセスメント係数	予測無影響濃度 PNEC (μg/L)	公共用水域	予測環境中濃度 PEC (μg/L)	PEC/PNEC比	総合的な判定 <sup>(注2)</sup>	変更概要
		生物種	急性/慢性	エンドポイント								生物種	急性/慢性	エンドポイント							
環境 1	o-アニシジン [90-04-0]	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	2.5	淡水 海水	< 0.02 < 0.02	< 0.008 < 0.008	○ ○	第2次	甲殻類等 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	2.5	淡水 海水	< 0.013 < 0.013	< 0.005 < 0.005	○	新しい水質調査結果を入手し、PECが変更された。 生態毒性に関する知見を新たに入手したが、PNECの変更はなかった。 評価結果は、前回からの変更はなく「現時点では更なる作業の必要性は低い」とされた。

(注1) 表中の網掛けは、前回評価結果からの変更箇所を示す。

(注2) ○:現時点では更なる作業の必要性は低い、▲:更なる関連情報の収集に努める必要がある、■:詳細な評価を行う候補、×:現時点ではリスクの判定はできない。

(注3) 総合的な判定は、第15次取りまとめまでは「評価結果」という項目名で表記されている。

(注4) 表中において、-はデータ等がないことを示す。